

堂床山のシャクナゲ群生

5/15 堂床山シャクナゲ群生が見頃。毎年見に登っているが例年になく花が多く、当たり年らしい。しかし、堂床山登山口(キャンプ場入り口)への道路が、国際釣り堀分岐の橋の所で通行止め。大規模な護岸工事の最中だった。日曜日は工事をしていないため、近くに車両を停めて登山口に進む。エゴノキの花が至るところにあり、今が花盛り。

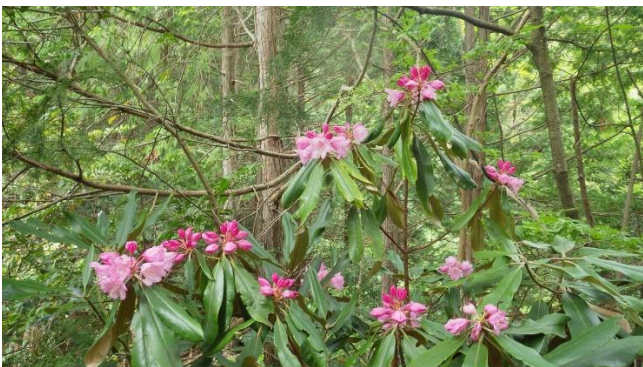


エゴノキ



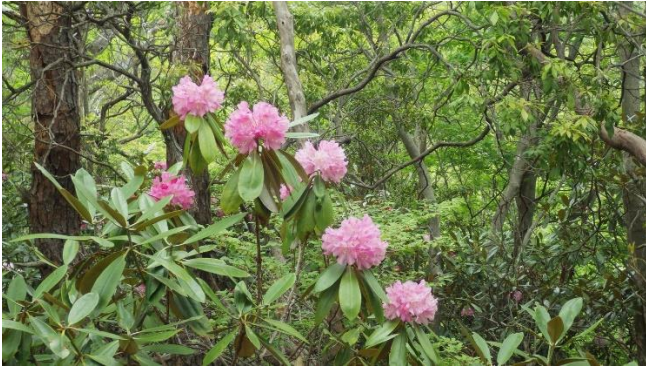
エゴノキの落花

白木愛山会が近年開拓したルートに登ります。かなりの急登。登り始めて、早くも15分後シャクナゲの花。



まだ蕾も有り、一週間程度は大丈夫だろう。

標高600mぐらいからシャクナゲの木が増えてきて、至るところに花が目立ちました。
花が無い年は、木を見つけることが困難。

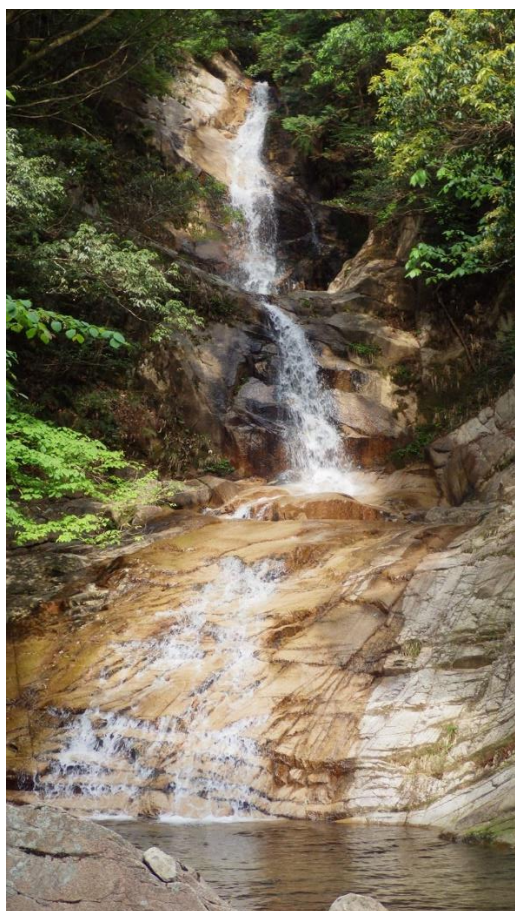


シャクナゲのオンパレード

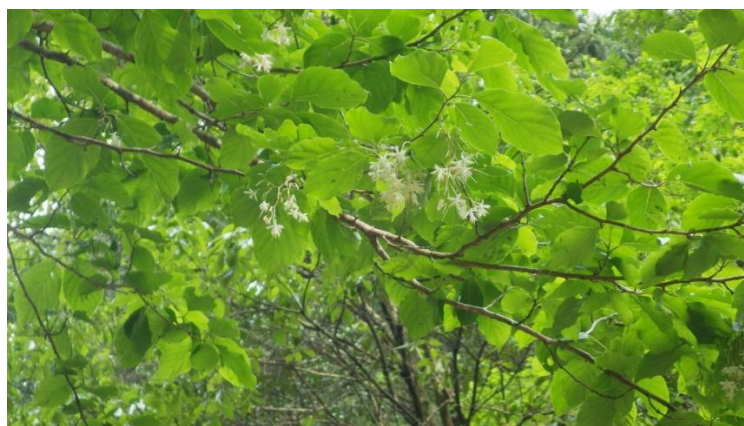
登山口への道路が使えないため、出会った登山者はゼロ。貸し切り状態でした。
今年は駄目でも、来年はこの時期に計画されたら良いと思います。ご希望があれば案内いたします。
5年に一度ぐらい、花の爆発が訪れるみたいです。今年はかなり良いです。
5/14 鎌倉寺山に県北山の会が行かれました。シャクナゲの美しい花の写真が届きました。
今の時期はシャクナゲの見頃だと思います。
広島はホンシャクナゲ、九州、四国はツクシシャクナゲの分布になっているようです。
花はピンクが主で、共によく似ています。(個体によって濃い、薄いはかなり変化します。)



山頂 一等三角点



加賀津の滝



オオバアサガラ



登山口周辺はジャケツイバラが繁茂していて、鮮やかな花が目立ちます。
花房が長い藤の花も見ることが出来ます。《山のフジは花房が短い。》